

SONY

NWS-3150



Happy birthday!

みんなのNEWS誕生。

NEWS

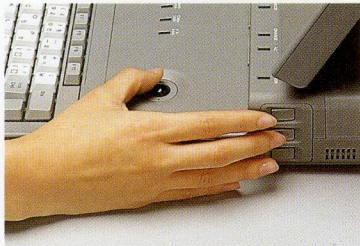
パーソナルからビジネスまで ワークステーションの 新しい可能性が始まります。

高性能ワークステーションをより小型に、軽量に。
NWS-3150は40MHzのR3081を搭載し、37MIPSの高速処理を達成。
最大32MBのメインメモリと最大524MBのハードディスクを内蔵し、
サイズに妥協しないデスクトップなみの性能を実現しました。
NWS-3150は、パーソナルユースから
研究開発分野、ビジネス分野にいたるまで、
新しいワークステーションの世界を切りひらきます。

- 小型324mm×364mm×69mm 軽量4.5kg。
- 高速CPU R3081(40MHz)採用により37MIPS実現。
- 大容量、最大32MBのメインメモリ、最大524MBのハードディスクを内蔵。
- 1024×768ドットの高精細、バックライト付きモノクロ液晶ディスプレイ採用。
- バッテリーオペレーション可能。

サイズに妥協しない性能

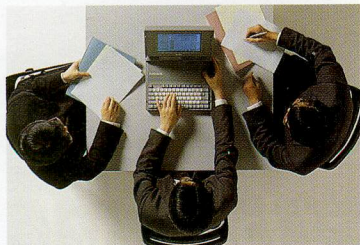
CPUにはクロック周波数40MHzのR3081*を採用。R3081は、浮動小数点演算ユニットと、キャッシュメモリ(命令16KB/データ4KB)を内蔵し、37MIPSの高性能を実現しています。メインメモリは最大32MBまで拡張可能。ハードディスクは大容量524MB(または281MB)を内蔵しました。幅324mm、奥行き364mm、厚さ69mmという小型ながらデスクトップマシンなみの高性能を誇ります。ディスプレイには、見やすい高精細(1024×768ドット)液晶を採用し、X Windowの使用にも十分な解像度を備えています。



*R3081は、R3000とのバイナリレベルでの互換性があり、従来のNEWS上の豊富なアプリケーションをそのまま、より高速に実行することができます。

持ち運べるUNIX

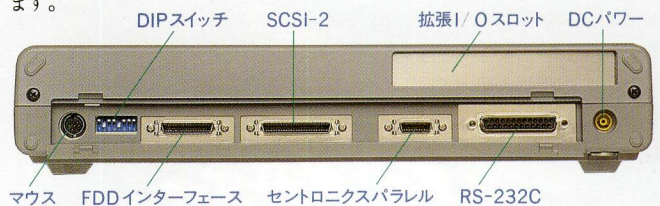
NWS-3150の活動のシーンはオフィスを離れます。内蔵バッテリーによりフィールドでもUNIXのパワーを活用できます。また、3ボタンのボールマウスを本体に内蔵して、外付けマウス無しでもウィンドウオペレーションが可能です。重量4.5kgの中にUNIXワークステーションに必要なすべての機能を凝縮しています。



豊富なインターフェースを標準装備

高速モデム等が接続できる25ピンRS-232C、拡張ハードディスクが接続できるSCSI-2を始め、FDDインターフェース、外部マウスインターフェース、パラレルインターフェース、オーディオインターフェースを標準で装備。また、オプションのイーサネットインターフェース(10BASE-T)により、ネットワーク環境にも対応します。

NWS-3150は、小さなボディながら、デスクトップなみの拡張性を誇ります。



NWS-3150の主な仕様

タイプ	NWS-3150T	NWS-3150U
CPU	R3081(40MHz) 内蔵キャッシュメモリ16KB(命令)/4KB(データ)、FPA内蔵	
MIPS値	37	
メインメモリ	8MB~32MB	8MB~32MB
ハードディスク	281MB	524MB
表示部	バックライト付液晶1024×768ドット	
標準インターフェース	RS-232C(25ピン) パラレル(セントロニクス準拠) フロッピーディスクインターフェース SCSI-2 マウスインターフェース オーディオインターフェース	
サイズ	324×364×69mm(突起物を含まず、WDH)	
重量	約4.5kg	

*UNIXオペレーティングシステムは、UNIX System Laboratoriesが開発し、ライセンスしています。
*X Window Systemはマサチューセッツ工科大学(MIT)、イーサネットはゼロックス社の登録商標です。

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- この製品を輸出する場合は、外国為替および外国貿易管理法により、政府の許可が必要です。

カタログの記載内容:1992年5月現在

NEWSシリーズのお問い合わせ先

ソニー株式会社

NEWSインフォメーションセンター TEL(03)3448-3553

〒108 東京都港区港南1-8-40 光籠館(7F)